



保育検定3級に挑戦します！



生活科学科では、2年生から調理・生活福祉・保育コースの3つに分かれます。それぞれの授業で、食物調理技術検定や被服製作技術検定、保育技術検定（以下、保育検定）など、様々な検定の合格を目標に日々の授業や実習を頑張っています！

保育検定には、折り紙や貼り絵などを使う「造形表現」、絵本や紙芝居の読み聞かせなどを行う「言語表現」、乳幼児の世話などを行う「家庭看護」、歌やピアノ演奏などを行う「音楽リズム表現」の4種類があります。

今回は、保育コース・生活福祉コースの2年生が保育検定の造形表現3級合格に向けて取り組んでいる実習の様子をお伝えします。



造形表現3級では、制限時間内（40分）に指定された種類の折り紙を5個以上折り、描画を加えて作品を作ります。今回指定された種類の折り紙は「鳥」でした。

みんなそれぞれ構想を練って、制限時間内に完成できるように集中しています。



折り紙の色や大きさなどの違いを考えながら折ったり、クレヨンやクーピーを利用して絵を描いています。また、幼児が見て理解しやすい内容にしつつ、折り紙と描画のバランスもとらなければいけません。そのため、40分はあっという間です！



造形表現3級で指定される折り紙の種類は他にも、「魚」や「動物」、「植物」など様々な種類があります。そのため、検定本番に向けて、これからも様々なテーマに沿った作品を作製していきます。

その様子はまた次の機会にお伝えします！2年生の皆さん、頑張ってください！！

